

第4回 立川市通学路安全対策検討委員会（若葉町地区）

日 時：平成28年12月15日（木） 18:25～19:55

場 所：けやき台小学校

出席者：

【委員】

- 秋山委員（立川警察署） ■広瀬委員（立川市シルバー人材センター）
- 吉岡副委員長（けやき台小学校） ■飯塚委員（若葉小学校）
- 川島委員（けやき台小学校PTA） ■茂手木委員（若葉小学校PTA）
- 平出委員（市道路課） ■石塚委員（市道路課）
- 大塚委員（市交通対策課） □阿部委員（市交通対策課）
- 田村委員長（市学務課） ■松永委員（市学務課）

【事務局】

- 武村（市学務課） ■中島主査（市教育総務課）
-

- 議事
1. 第3回会議の要旨
 2. 五日市街道横断箇所を通学ルート
 3. 道路管理者、交通管理者への要望事項
 4. 登校時・下校時の見守り
 5. 五日市街道横断箇所周辺の事業所等への協力依頼
 6. 通学のシミュレーションの実施
 7. その他
 8. 次回に向けて

【配布資料】

- ・資料1 第3回会議要旨（10月6日（木））
- ・資料2 若葉町一通学路検討図
- ・資料3-1 通学路安全対策検討一覧表（全体的な事項）
- ・資料3-2 通学路安全対策検討一覧表（個別箇所）

1. 第3回会議の要旨

事務局より、議事要旨を説明

2. 五日市街道横断箇所の通学ルート

事務局より、**資料2**に基づき、案を説明。

①「けやき台団地入口」交差点

- ・横断予定児童数は3つの横断箇所最多
- ・横断箇所は東西2箇所必要
- ・通学誘導員は最低2名必要（五日市街道南側）
- ・交差点北西角に民家の壁があり、登校時に逆走してくる自転車との接触事故の心配
- ・北側歩道は東側、西側ともに隅切りが狭い。

【F委員】

- ・ に関して、民家の塀で見通しが悪い北西角にも、通学誘導員の配置が必要ではないか。

②「立川九中入口」交差点、「若葉町一丁目」交差点

- ・五日市街道北側にガードパイプがない（歩道幅員が狭いため、設置できない）。歩道部分を車道より20cmほど高くすることで安全面を担保しているが、不安がある。
- ・歩道にガードパイプがない五日市街道北側を避ける通学路を考えると、「若葉町一丁目」交差点では五日市街道を横断せず、逆「コ」の字に「立川九中入口」交差点を通行するのが良い。
- ・ただし、「砂川十番」交差点北側在住の児童など、「立川九中入口」交差点まで五日市街道北側を歩いていかざるを得ない場合もある。
- ・立川九中入口交差点以北は、東側歩道のみガードパイプがあるので、東側歩道を歩く。

③「若葉町団地入口」交差点

- ・五日市街道を北側に渡ったのちは、若葉東通り東側歩道を北上した方が安全と考えている（理由1：東側歩道の方が、より見通しが良い。理由2：この交差点の東側から登校する児童が多いと想定される）。

3. 道路管理者、交通管理者への要望事項

事務局より、資料3-1 資料3-2に基づき、説明。

※以下、第3回検討委員会（10/6(木)開催）で掲載していない分のみを掲載

※〈 〉内は、要望先

①交差点内（「立川九中入口」交差点 ～ 「若葉町一丁目」交差点 等）のカラー舗装

〈東京都〉〈警察〉

⇒難しい。

（理由）車が滑る原因となる。水たまりの原因にもなり、児童の通行に支障が生じる恐れがある。

②横断歩道のカラー舗装 〈東京都〉〈警察〉

⇒難しい。

（理由）①と同じ

③薄くなった路面標示の再塗装 〈警察〉

【A 委員】

⇒要望があれば警察で対応。

横断歩道や停止線の再舗装は、警察へ要望があれば、年3回程度は行っている。ただし、要望箇所が多いので、半年くらい時間を要する場合もある。

④「通学路」の路面標示 〈東京都〉〈警察〉

⇒難しい。

（理由）①と同じ

⑤「通学路注意」の電柱幕・看板の設置 〈東京都〉〈警察〉〈東京電力〉〈NTT〉

⇒一部可能

- ・五日市街道の東京都管理の街路灯には、看板設置不可（括りつけるための針金が街路灯腐食(サビ)の原因になるため)
- ・五日市街道沿いの電柱には、すでに広告（〇〇クリニックなど）が巻きつけられており、設置可能かどうか確認が必要。
- ・五日市街道に至る南北方向の市道については、具体的設置箇所を検討していく。

⑥五日市街道の北側歩道のフラット化 〈東京都〉

⇒不可

（理由）歩車道の段差は、歩行者の安全確保のために設けられている一方、民家出入口の「切り下げ」は、車の出し入れに必要。

⑦五日市街道の北側歩道へのガードパイプ設置《東京都》

⇒不可

(理由) ガードパイプ設置により、歩道の有効幅員が狭まり、かえって歩行者の安全に支障が出る。

※以下、委員より提案

【F 委員】

⑧若葉西通りへ、自転車走行方向を占める路面標示 《警察》

「けやき台団地北」交差点の北西部分は、民家の壁が死角となり、逆走自転車と児童の接触の恐れがあるため、自転車への注意喚起を促す標示が有効。

【A 委員】

自転車走行レーン標示は、道路幅員があれば可能。

4. 登校時・下校時の見守り

①登校時の見守り

【委員長】

- ・登校時の見守りについては、五日市街道横断箇所については、有償で委託したい。
- ・委託先は、今まで別の学校での実績もあるので、シルバー人材センターを中心に考えている。

②下校時の見守り

【委員長】

- ・現状、シルバー人材センターの見守りボランティアが、学校から付き添って下校している。
- ・統合後の見守りについては、下校時間にばらつきもあるので、1年生・2年生など低学年中心に考えている。

【F 委員】

- ・配置場所、配置人数の案を具体的に示してほしい。その上で、平成30年4月の統合までに、検証する時間が必要。
- ・「市としては、予算の都合上、これだけしか置けない。足りない人数は、PTAにお願いできませんか？」ということも考えられる。そうであれば、PTAにお願いするのにも時間が必要だから、早めに動く必要がある。

議事要旨

- ・これまで若葉小学校では、東西方向（若葉大通り）の移動を重視していた。学校統合により、南北方向の朝のPTA旗振りを新設し、現若葉小学校PTAにお願いするのであれば、教育委員会など然るべき部署からPTAへお願いし、PTAから各保護者への伝達が必要だが、反発も予想されることに留意が必要。

【B委員】

- ・登校時の見守りについては、若葉町2班（若葉小学校区）と若葉町1班（けやき台小区）で、教育委員会などの意見も聞きながら決めていきたい。
- ・現若葉小学校区、シルバー人材センターによる下校時見守りは、若葉大通りに沿って東西方向しか行われていない。南北方向については見守りの対象になっていない。平成30年度から子どもたちの通学路が広がるので、検討委員会、学校、PTA、教育委員会の意見も聞きながら、考えていきたい。
- ・ある程度の形ができあがってきた時に、シルバー人材センターは考えていく。

5. 五日市街道横断箇所周辺の事業所等への協力依頼

【F委員】

- ・五日市街道横断箇所の児童のたまり場について、事業所や地権者に依頼はしたのか？

【委員長】

- ・要望はしていない。教育委員会で依頼するのか、この検討委員会として要望した方が良いのか、相談したいと考えていた。
- ・教育委員会で要望したい。

6. 通学のシミュレーションの実施

【F委員】

- ・通学誘導員の配置（案）に基づき、現けやき台小児童の現若葉小への試し通学の場を設け、通学誘導員の人数を固めていくべき。
- ・けやき台小・若葉小の両校で交流事業を行っている。通常の登校時間に、統合後の通学シミュレーションを行うべき。
- ・シミュレーションの予定は教育委員会で決めてほしい。検証の場を来年度の予定（なるべく2学期までに）に組み込んでほしい。時間帯は実際の通学時間帯でないと意味がなく、通学誘導員の配置も必要。

【D 委員】

- ・授業時間確保の問題もあり、また、交流事業（スケジュールは年明けに決まる）は各学年毎に行うことが多いため、シミュレーションのための時間を設けることは難しい面もあるが一回程度なら可能と考えている。

7. その他

- ・新学校及び新校舎に関する地域説明会（新学校説明会）
 - ①1月27日（金）19～21時 @けやき台小学校 視聴覚室
 - ②1月28日（土）10～12時 @若葉小学校 家庭科室

8. 次回に向けて

- ・危険箇所に関して要望事項を関係部署に伝えたが、実施可能なことは多くなかった。
- ・ハードに加えて、人的対応を考えていく必要がある。
- ・上記7. 記載の新学校説明会に向けて、以下のことを行っていく。

①五日市街道に関して

- ・標示幕「通学路」の設置要望（東京都、警察、市道路課）
- ・規制標識の補助板「自転車通行可」を「歩行者優先」に変更する具体的要望（警察）
- ・停止線など白線の塗り直し（警察）

②五日市街道につながる市道に関して

- ・自転車走行箇所指示のための路面舗装（歩道の安全確保）
- ・他にできることの検討

③五日市街道横断箇所周辺の事業所への協力依頼

④通学誘導員の配置場所案の作成

⑤スケジュールの提示（30年度予算要求(29年夏)も勘案)